

2019年度 第1回統計関連学会連合理事会 議事録

日 時：2019年4月20日（土）15:35～16:00

場 所：聖路加国際大学 大村進・美枝子記念聖路加臨床学術センター 3204室

出席者：

【2019年度学会連合理事】（学会名五十音順）

応用統計学会 岩崎 学，中西寛子

日本計算機統計学会 足立浩平，小木しのぶ

日本計量生物学会 大橋靖雄，松井茂之

日本行動計量学会

日本統計学会 川崎 茂，山下智志

日本分類学会 栗原考次，富田 誠

陪席 石岡文生，酒折文武

理事会・議案

1. 統計関連学会連合理事長の選出について

各学会選出の連合理事のうちの出席者が選挙権者，栗原理事を除く連合理事が被選挙権者となり，理事長の選出を行い，岩崎理事が理事長に選出された。

なお，選出方法としては，第1回目の投票で過半数を得た理事が理事長となる。過半数が得られなかった場合には上位2位までを候補者として2回目の投票を行い，多数の者を理事長とする。同数の場合は確率的方法による，とした。

2. 事業委員会の委員について

栗原理事より，現在の事業委員会について以下の通り説明および提案があり，審議の結果，承認された。

- ・「事業委員会」は，JJSD 発刊準備のための委員会であり，現在は具体的な活動を行っていないが，JJSD が軌道に乗るまでは残しておいてもらいたい。
- ・「欧文ジャーナル Coordinating Editor」は，JJSD に投稿された論文の査読者を associate editor に依頼する役目を担っており，迅速な対応が求められる。
- ・「広報」は，連合のウェブページに加えて，様々な広報活動を行うために2018年度に立ち上げた委員会である。
- ・「統計教育推進委員会」は，前委員長の田栗正章氏を議長とした委員会であった。
- ・各委員の任期は2019年4月から2年間。
- ・各学会からの委員の変更伺いについては旧理事長からアナウンスを行い，そのアナウンスに対する返答先は新理事長とする。

3. その他

栗原理事より、連合理事会の継続性を維持するため、前理事長も理事会の構成員に含めること、および連合としての事務局体制の充実化について提案がなされた。

岩崎理事長より、2021年度連合大会の開催地について、提案があれば頂きたい旨の依頼がなされた。